堺 由美 （フルート、フラウト・トラヴェルソ、リコーダー）

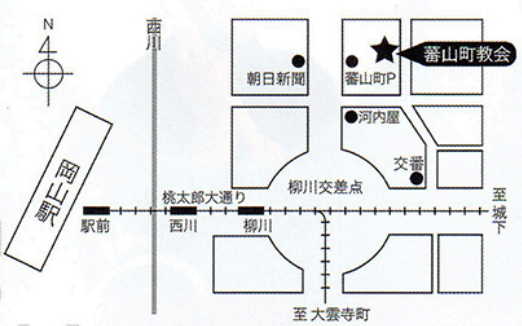
岡山県岡山市生まれ。11歳よりフルートを始める。岡山県立瀬戸高等学校を卒業。武蔵野音楽大学音楽学部器楽学科を卒業。大学在学中、第6回日本フルートコンヴェンション・アンサンブル部門音大生・音大卒の部にて1位。その後渡欧、バイエルン州立リヒャルト・シュトラウス音楽院アウフバウ修了。帰国後、岡山にてソロリサイタルを開催。2011年第15回日本フルートコンヴェンション・アンサンブル部門入賞。これまでにフルートを熊瀬好、岩崎範夫、故甲斐道雄、B.ブルンナー、P.ブックリー、S.バルガス=バリットの各氏に、室内楽を山本正治氏に師事。またP.L.グラーフ、故A.ニコレ、故J.P.ランパル、B.フロマンジェ、各氏のマスターコースを受講。現在ソロ活動のほか、フルートアンサンブル「ローザ」や「アマービレ」での室内楽等、精力的に音楽活動を行なっている。また近年トラヴェルソやリコーダーなど古楽への興味も増し、日々精進している。アマービレ音楽院、及び島村楽器(株)フルート講師。岡山フィルハーモニック管弦楽団団員。フルートアンサンブル「ローザ」メンバー。岡山フルートの会役員。ローザのCD「音楽桃源郷～ローズ・ローザ～」発売中。

天本 由美 （フラウト・トラヴェルソ）

東京音楽大学器楽科フルート専攻卒業。フルートを星島明郎、植村泰一、細川順三の諸氏に、フラウト・トラヴェルソを故中村忠氏、菅きよみ氏、リコーダーを神谷徹氏、通奏低音法を岩淵恵美子氏、古楽アンサンブルを宇田川貞夫氏に師事。2005年より「バロック音楽の午後」と題したコンサートシリーズに参加している。現在岡山フルートの会、倉敷リコーダーアンサンブル“あいびぃ”、岡山古楽アンサンブル、「アンサンブルフルーリサン」に所属。

石川 陽子 （チェンバロ）

香川県出身。武蔵野音楽大学卒業、同大学院ピアノ専攻修了。東京藝術大学大学院チェンバロ専攻修了。ピアノを石川登志子、上原興隆、中根伸也、チェンバロを岩淵恵美子、大塚直哉の各氏に師事。よんでん文化振興財団より奨学援助を受ける。日本ピアノ教育連盟、全日本ピアノ指導者協会、日本チェンバロ協会会員。香川短期大学非常勤講師、四国学院大学メサイア合唱団伴奏者。古楽アンサンブル　Reineメンバー。「チェンバロのある部屋」主宰、古楽コンサートやチェンバロ体験教室を開催している。2015年度高松市文化奨励賞(新人部門)受賞。e-onkyoより「輝くチェンバロ　YOKO ISHIKAWA」配信中。



「岡山駅」から徒歩約10分、又は「天満屋バスステーション」から徒歩約10分、又は市電「柳川」駅下車徒歩約3分
*駐車場はございませんので、近隣のコインパーキングか、公共の交通機関をご利用ください。

新型コロナウイルス感染対策にご協力ください

・チケット裏面に、お名前と連絡先をご記入ください。
・入館時の検温と、入退館時の手指消毒をお願いいたします。
・マスクをご着用いただき、咳エチケットにご協力ください。
・風邪の症状のある方や体調不良の方、また37.5℃以上の発熱のある方は、入場をご遠慮ください。
・お時間に余裕をもってお越しいただき、また会場内ではソーシャルディスタンス確保へのご協力・ご配慮をお願いいたします。
・状況により開催の延期、中止、内容変更等の可能性がございます。予めご了承ください。